

2025 年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 上新電機株式会社
代表者名 代表取締役 兼 社長執行役員 CEO 高橋 徹也
(コード：8173、東証プライム市場)
問合せ先 常務執行役員 インフラ戦略担当 横山 晃一
(TEL. 06-6631-1122)

上新電機 ESG 指数「FTSE Blossom Japan Index」及び 「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」構成銘柄に継続選定

上新電機株式会社は、ESG（環境・社会・ガバナンス）に積極的に取り組んでいる日本企業を対象とした株価指数、「FTSE Blossom Japan Index」（2025 年 6 月 23 日現在 406 社）及び「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続選定されましたのでお知らせいたします。

「FTSE Blossom Japan Index」は 3 年連続の選定、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」においては 4 年連続の選定となります。

「FTSE Blossom Japan Index」はグローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell が作成し、環境、社会、ガバナンス（ESG）について優れた対応を行っている企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。「FTSE Blossom Japan Index」はサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。FTSE Russell の評価はコーポレートガバナンス、健康と安全性、腐敗防止、気候変動といった分野について行われており、「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄である企業は、環境、社会、ガバナンスに関する様々な基準を満たしています。

グローバルインデックスプロバイダーである FTSE Russell により構築された「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」は、各セクターにおいて相対的に、環境、社会、ガバナンス（ESG）の対応に優れた日本企業のパフォーマンスを反映するインデックスで、セクター・ニュートラルとなるよう設計されています。また、低炭素経済への移行を促進するため、特に温室効果ガス排出量の多い企業については、TPI 経営品質スコアにより改善の取り組みが評価される企業のみを組み入れています。

両指数は、世界最大規模の年金基金である日本の年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が、ESG 投資の投資判断基準として採用しており、当社は GPIF が採用する日本株の ESG 指数のうち、「FTSE Blossom Japan Index」、「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」、「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」の 3 つの構成銘柄に選定されています。

近年、企業の財務情報だけでなく、企業のサステナビリティを考慮した ESG 投資が重要性を増してきていることから、GHG 排出量削減を含む気候変動への対応やダイバーシティ&インクルージョン、人権への取り組みなど ESG 情報開示の拡充を行ってまいりました。世界中の機関投資家が ESG 投資のベンチマークとしている主要な ESG 指数に継続選定されましたことは、このような取り組みが評価されたものと認識しております。

当社グループは、「地球環境と調和した豊かな社会への貢献」をマテリアリティ（重要課題）の一つとして位置付けております。今後も気候変動への取り組みなど持続可能な社会の実現への貢献を通じて企業価値の向上をはかるとともに、すべてのステークホルダーの皆さまとともに「地球環境と調和した社会価値」を共創するサステナブルな経営を推進してまいります。

【参考】◆FTSE Blossom Japan Index Series

<https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan>

◆当社グループ サステナビリティの取り組み

<https://www.joshin.co.jp/ja/csr.html>

以 上